

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	町家活用推進事業				シート番号	008-058
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化財	課 評価責任者(課長名)
						鹿野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出	有
	2	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	文化財保護法 堺市文化財保護条例 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律 堺市立町家歴史館条例			
	4	関連計画	堺市歴史的風致維持向上計画			
5	事業実施の経緯	町家歴史館山口家住宅は保存修理工事を経て平成21年に、清学院は平成23年に開館した。本市内にはそれらの建物の他にも、豊富な歴史・文化資源が伝わっているものの、維持管理に多くの費用と手間がかかることや所有者の高齢化等により歴史的な建造物は急速に滅失し、良好な歴史的景観が失われつつある状況にあることから、平成25年には「堺市歴史的風致維持向上計画」を策定し、歴史文化資源の保存活用に着手した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び見学者				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	古来から引き継いできた豊かな歴史・文化資源について、すべての市民が貴重なまちの資産として認識を共有し、その価値を守り、より高めて次世代へ受け継ぐことができるまちづくりを行うことを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・堺の町家暮らしを伝える町家歴史館(重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院)の魅力ある運営。 ・鉄砲鍛冶屋敷の公開に向けた保存修理工事の実施(令和5年3月31日完了予定) ・平成25年11月22日に認定された「堺市歴史的風致維持向上計画」において、百舌鳥古墳群及び周辺区域と環濠都市区域を重点区域として位置づけ、国の交付金等を受けつつ、歴史文化資源について整備を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
		委託業者					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	247,712	170,137	27,090	31,809	45,261	38,814	223,439	
主な事業費内訳	委託料	千円	13,376	13,539	12,275	17,129	17,228	12,233	11,777
	賃金及び報酬	千円	0	0	0	0	2,290	1,636	1,628
	鉄砲鍛冶屋敷整備事業費	千円	230,954	153,759	11,747	10,679	22,380	22,380	205,600
		千円							
	国・府支出金	千円	115,030	76,669	5,400	4,945	11,189	11,190	102,750
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	1,290	1,074	1,145	1,229	1,267	1,663	1,696
財源内訳	市債	千円	103,500	68,800	4,700	4,300	10,000	10,000	92,400
	その他(寄附金)	千円		20					
一般財源	千円	27,892	23,574	15,845	21,335	22,805	15,961	26,593	
12 人件費(b)	千円	13,940	13,940	15,170	15,170	14,985	14,985	15,170	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	261,652	184,077	42,260	46,979	60,246	53,799	238,609	

# 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	町家活用推進事業	シート番号	008-058
-------	----------	-------	---------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)

### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	町家歴史館山口家住宅・清学院では、季節ごとにしつらいや伝統産業などの展示により、歴史文化を活かした展示で集客を図った。季節のしつらいとしては、生け花展示やひな飾りをはじめとする展示を118回実施。そのうち、注染など本市にゆかりの伝統産業等の展示を22回と関連するワークショップの開催などを実施した。 鉄砲鍛冶屋敷については、保存修理工事に向けて設計を完了させ、工事契約を行った。						
		指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	15	堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	25,000	25,000	25,000	25,000
				実績値	18,302	15,936	13,426	
				達成率	73%	64%	54%	
				評価	少し悪い	少し悪い	悪い	
		算出方法・設定根拠など	山口家、清学院総入館者数実数					
	16		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値				
				実績値				
達成率								
評価								

### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	堺市立町家歴史館入館者数	人	18,302	15,936	13,426
	②	上記①にかかる年間経費	千円	12,617	11,382	12,544
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	689	714	934
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①		人			
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

### 業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19		町家歴史館の入館者数は減少傾向にある。各種展示やワークショップ等の広報に力を入れたが、入館者増につながらない。また、令和元年度は特に新型コロナウイルスの関係で3月が休館となったためその減少率は大きくなった。 清学院に隣接する鉄砲鍛冶屋敷について、令和5年度開館を予定しており集客力のある施設として山口家住宅、清学院とともに3館一体で運営していく。

- 【分析のチェックポイント】
- 事業の達成度はどうでしたか。
  - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
  - 資源投入は適切でしたか。
  - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
  - 有効性は高いですか。低いですか。
  - 効率性は向上していますか。
  - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
  - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	町家活用推進事業	シート番号	008-058
-------	----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 市民が堺の歴史文化に触れる機会が奪われ、本市への誇りや愛着の醸成の機会が奪われる。 また、町家歴史館は環濠都市区域の北部の観光拠点としての機能も有しているため本市への観光客の減少につながり地域の経済活動への影響も考えられる。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 本事業の中でも鉄砲鍛冶屋敷は令和2年度より保存修理工事に着手し、現在施工中である。工事を休止(延期)した場合、市民の宝物である指定文化財が失われてしまう。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 鉄砲鍛冶屋敷の保存修理工事についてはすでに設計段階で精査した内容で工事が進められているのでこれ以上の縮減は困難である。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 入館者に対する検温、注意喚起、入館者数の制限及び館内の消毒を行い、受付前にはビニルシートを張り、飛沫感染の予防を行っている。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	<b>理由・説明</b> 鉄砲鍛冶屋敷の開館後には3館一体で管理し、指定管理を含めた民間のノウハウを活用した運営を検討する。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度以降		
	所見	今後の、町家歴史館山口家住宅・清学院の管理運営については、隣接する井上関右衛門家住宅(鉄砲鍛冶屋敷)の令和5年度開館に合わせて、指定管理者制度導入などを検討していく。			